

## 新型コロナウイルス感染症への今後の対応方針

令和 3 年 10 月 12 日

新型コロナウイルス感染症飯山市対策本部

### 1、現在の状況について

#### (1) 国の現状

- 9 月 30 日 東京都、北海道、大阪府、京都府、沖縄県、埼玉県、千葉県、神奈川県、茨城県、栃木県、群馬県、静岡県、兵庫県、福岡県、宮城県、岐阜県、愛知県、三重県、滋賀県、岡山県及び広島県に発出されていた緊急事態宣言措置は解除された。
- 9 月 30 日 石川県、福島県、熊本県、香川県、鹿児島県及び宮崎県に発出されていたまん延防止等重点措置を終了した。
- 従来の子に比較し感染力が強く、重症化しやすい可能性を持つデルタ株等の感染者の割合は上昇している。
- ワクチン接種については、10 月 11 日現在で 1 回目の接種率が 7 割を超え、2 回目の接種率は 6 割を超えた。

#### (2) 長野県の現状

- 9 月 27 日 全県に発出していた特別警報 I を解除し、圏域ごとのレベルに切替えた。
- 10 月 9 日 デルタ株を含む変異株は 8 月 28 日発表時点で 1,167 件であったが 1,668 件となった。
- 全県のワクチン接種率は、10 月 7 日 現在 1 回目で約 82%、2 回目の接種率は 70%となっている。

#### (3) 北信圏域と飯山市の現状

- 9 月 27 日 北信圏域の感染警戒レベルは、1 となった。
- 10 月 9 日 デルタ株を含む変異株は 8 月 28 日発表時点で 67 件であったが 77 件となった。
- 10 月 11 日 現在 8 月 15 日までに市内の新型コロナウイルス感染件数は報告を受けた 33 件から増加していない。
- 飯山市のワクチン接種率は、「飯山市新型コロナワクチン接種実施本部」を設置し、実施計画に基づくワクチン接種を進めており、10 月 8 日現在で 1 回目の接種率は約 80%、2 回目の接種率は約 74%となっている。

## 2、今後の基本方針

- (1) 現時点でとるべき対策の目標は、国や県の方針を踏まえた上で、引き続き、感染拡大防止策を図り飯山市内での感染の発生を可能な限り防ぎ、市民の生命と健康を守ることにあ  
る。この目標を達成するため、まん延防止策として「三つの密」を避けることを徹底する  
とともに①クラスター（患者集団）による集団感染を防止すること、②接触機会の低減を  
促進すること、③高齢者や基礎疾患のある方など重症化しやすい方を守ること、④市民の  
行動変容を促進すること、⑤国が示した「新しい生活様式」への定着を推進することを最  
重点課題として感染防止に取り組んでいく。
- (2) 市民生活や地域経済に影響が生じていることから、コロナ禍の克服に向けた取り組みに  
より市内の経済活動を促進します。
- (3) 予防接種については、厚生労働大臣の指示のもと県の協力により、迅速・効率的に実施  
する。

## 3、具体的な取り組み

### (1) 市民等に対する正確な情報提供の強化・徹底

市民の不安を払しょくするため、様々な媒体を活用した迅速で正確な情報提供を行  
う。

（ホームページ、防災無線、facebook、広報など）

### (2) 感染予防策

ア 集団感染が確認された場に共通する次の3つの条件を避けるための取り組みを進め  
る。

- ①「換気の悪い密閉空間」を避ける。
- ②「多数が集まる密集場所」を避ける。
- ③「間近で会話や発声をする密接場面」を避ける。

イ 寒い環境でも換気を実施し、適度な保湿（湿度40%以上を目安）も心がける。

ウ 「新しい生活様式」への移行を推進する。

エ こまめな手洗い、マスクの着用、咳エチケット等の基本的な感染対策を周知徹底す  
る。

オ 体調の悪い方は外出しないよう呼びかける。

カ 仕事や受験、冠婚葬祭、出産、介護、帰省などで、やむを得ない理由で県外と往来す  
る市内在住者の内、希望により、抗原簡易検査キットについて期限を定めて配布す  
る。

キ 人と人との接触機会を極力減らすよう呼びかける。

ク 外出する場合は人と人との間隔を空ける（できるだけ2m、最低1m）、間隔を開けて  
もマスクは着用する、家に帰ったら手や顔を洗うなどの感染防止対策を行うよう呼び  
かける。

ケ 県が示す感染拡大地域への訪問は極力控えるよう呼びかける。

コ 帰省など当市に来られる方については、居住地の知事の要請を踏まえて慎重に判断し  
行動するように呼びかける。

- サ 新型コロナウイルス感染症に関する相談窓口及び感染が疑われる際の受診の目安を周知徹底する。
  - シ 高齢者や基礎疾患のある方など、重症化リスクの高い方の感染を予防するため、これらの方々への情報発信を強化するとともに、高齢者等の集まる場所の運営者に感染防止に関する注意喚起を徹底して行う。
  - ス ワクチン接種については、5月10日から飯山市屋内運動場を会場として接種を行っている。
    - 一日も早く希望する市民全員が接種できるよう接種体制を強化し「飯山市新型コロナウイルスワクチン接種実施本部」を設置し、「飯山市新型コロナウイルスワクチン接種実施計画」に基づき迅速に進める。
  - セ 災害対応における3密を避けた感染対策を講じた避難ができるよう、避難所内での対策と知人親戚等への避難の呼びかけを行う。
- (3) イベント等の判断基準について
- ア 市で主催するイベント等については、別紙「市主催のイベント・会議など多くの人が参加する場での新型コロナウイルス感染対策のあり方について」のとおりとする。
  - イ 民間等が開催するイベント等については、国・県の対応方針及び業種別ガイドラインに沿って実施するよう要請する。
- (4) 経済対策
- 新型コロナウイルス感染症による影響を受けて業況が悪化した事業者等を対象に、適切な支援策を講じる。また、中小企業・小規模事業者向け特別相談窓口を、飯山商工会議所内に共同設置する。なお、国の経済対策の積極的な活用を推奨する。
- また、感染防止の徹底を図りながら外出や会食等、市内での率先した地域経済活動を促進します。
- (5) 市組織における感染拡大防止対策
- ア 各施設への消毒薬の設置とこまめな消毒により感染防止を図る。
  - イ 高齢者や持病のある方など重症化しやすい方と接する機会の多い職員について、感染を防ぐために感染予防対策を周知徹底するとともに、発熱や感冒症状の確認、報告や感染リスクの高い場所に行く機会を減らすなどの対応を行う。
  - ウ 公共施設については各施設が果たすべき役割及び利用の実態等を勘案のうえ、感染状況に応じて閉鎖等の措置を講ずる。
- (6) 関係機関との連携強化
- ア 国・県からの情報を収集し連携して感染拡大防止対策を実施する。
  - イ 市内他機関や他団体に対して、国・県・市の対策等について理解いただき同様の対策を施すよう呼びかける。
- (7) 感染者、医療従事者等への配慮
- 感染者、濃厚接触者やその家族、医療・介護等従事者、市外に滞在していた方などに対する不当な差別や偏見、いじめなどが生じないように冷静な行動を呼びかける。

市主催のイベント・会議など多くの人に参加する場での  
新型コロナウイルス感染対策のあり方について

飯山市

ウイルスとの共存を図るため、感染拡大を予防する「新しい生活様式」を社会経済全体に定着させつつ、社会経済活動を推進していくことが求められています。市としても、イベント、行事、会議について、感染拡大防止に最大限の留意を払いながら必要なものは実施していくこととします。イベント、行事、会議を開催するにあたっては、主催者として参加者及び職員への感染を防止するための行動を職員自らが考え、工夫し、実践することとします。

【収容人員について】

① 屋内

- ・大声での歓声、声援又は歌唱等が想定される場合は収容定員の50%を参加人数の上限とする。
- ・大声での歓声、声援又は歌唱等がないことを前提としうる場合は収容定員の100%を参加人数の上限とする。

② 屋外

- ・人と人の間隔を十分に確保（できるだけ2m）できる場合、人数制限なしとする。

③ 全国的又は広域的なイベント

- ・全国的又は広域的な人の移動が見込め、参加者の把握が可能で、人と人との間隔の確保（1m）が維持できる場合等、「野外フェス等における感染防止策」が適切にできるものについては、開催を可能とする。

※「長野県新型コロナウイルス感染症対応方針（イベントの開催の目安について）」に準拠することとする。

【入場制限について】

- ・発熱のある方、強いだるさや息苦しさのある方、軽度であっても咳・咽頭痛などの症状がある方は参加を認めない。
- ・過去14日以内に発熱や感冒症状があった方は参加を認めない。
- ・緊急事態宣言地域や外国への訪問歴、居住歴が14日以内にある方の参加は認めない。
- ・参加者から感染者が発生した場合に備え、入場時に参加者の連絡先（氏名、住所、電話番号など）を確認し記録する。会議の場合は出席者名簿を作成する。
- ・上記4点について受付時に確認を行う。

【入退場について】

- ・入退場時、休憩時に出入口やトイレ内などを密接場面としないように、時間差で入退場する、導線を工夫するなど配慮する。
- ・入場時には検温を実施することが望ましい。
- ・入場時に行列が予想される場合は対人距離を確保する（できるだけ2m、最低でも1m）。床に間隔を示す目印をつけることが望ましい。
- ・入場前に、30秒以上の石鹸と流水での手洗い、又はエタノール系消毒液での手の消毒を行う

よう求める。

- ・参加者にマスクの着用を求める（忘れた方などのために一定程度用意しておく）。

#### 【会場等について】

- ・換気の悪い密閉空間にしないよう、換気設備の適切な運転・点検を実施する。定期的（1時間に2回以上）に外気を取り入れる換気を実施する。
- ・他人と共用する物品や手が触れる箇所を最少限となるよう工夫する。
- ・複数の人の手が触れる場所を適宜消毒する。（トイレ、テーブル、椅子、ドアノブ、電気のスイッチ、電話、蛇口、手すり、エレベーターのボタン、受付用の筆記具、スリッパなど）消毒時はマスク、手袋着用が望ましい。
- ・消毒薬は次亜塩素酸ナトリウム液（0.05%～0.1%）など消毒効果のあるものを用いる。
- ・トイレには蓋を閉めてから汚物を流すよう表示する。
- ・トイレではハンドドライヤーは止め、タオルは共有で使用しない。トイレにペーパータオルを設置するのが望ましい。
- ・使用済みマスク、鼻水・唾液などが付いたごみは、ビニール袋に入れて密閉して縛る。
- ・ごみを回収する際はマスクや手袋を着用し、マスクや手袋を脱いだ後は必ず石鹸と流水で手指を洗う。
- ・飲食が伴うイベントの場合は、下記の懇親会等の例にならい、感染防止対策を徹底して行う。
- ・大きな発声を控えるよう促す（イベント時の声援などは控える）。
- ・高齢者や持病のある方が参加する場合は、感染した際の重症化リスクが高いことから、より慎重で徹底した対応をおこなう。

#### 【会食時について】

- ・会食を伴う場合は、「信州版」新たな会食のすゝめ“」を遵守することとし、主な対策は次のとおりとする。
- ・他のグループとは距離を開け、交流しないこととする。
- ・長時間（概ね2時間超）にならない様にする。
- ・飲酒の場合は適度な酒量で、大声での会話を控える。
- ・箸やコップは使い回さない。
- ・座の配置は斜め向かいに。（正面や真横は避ける）
- ・会話する時はなるべくマスク着用。
- ・換気が適切になされているなどの工夫をしている、ガイドラインを遵守したお店を利用する。
- ・体調が悪い人は参加しない。

※信州の安心なお店応援キャンペーン「信州版“新たな会食”のすゝめ」を遵守し経済活動の促進のため市内のお店を応援する。

#### 【業種別ガイドラインについて】

- ・業種別ガイドラインが策定されている施設については、それぞれのガイドラインに沿って対応を実施する。



## 信州の安心なお店応援キャンペーン

# 信州版“新たな会食”のすすめ

地域のお店での会食は、①職場の同僚や仲間とのコミュニケーションの場 ②家族のお祝いや思い出の場 ③地域コミュニティの絆を深める場 ④美味しい料理と心温まるサービスに癒されたり、ストレス発散できる場 など、私たちの社会生活や日常生活に潤いをもたらす不可欠なものです。

長野県では、すべての人に安心して飲食を楽しんでいただくため、会食の際に気をつけていただきたいことを「新たな会食」のすすめにまとめました。お一人で利用される場合も、実践してみてください。

「新しい日常」にマッチした会食スタイルをすすめ、信州でがんばるお店を応援しましょう!

### 感染防止の3つの基本

#### 1 人と人との距離の確保

- 人と人との間は1m以上空けるなど、相互に飛沫を避けよう
- おしゃべりするときは飛沫防止パネル越しか、できるだけ真正面は避けよう



#### 2 マスクの着用

- 会食前後のマスクの着用と咳エチケットを徹底しよう
- 会食中も状況に応じて適時マスクを活用しよう



#### 3 こまめな手洗い・手指消毒

- 食事の前後は、手洗い・手指消毒を徹底しよう
- 消毒用アルコールを使った手指の消毒が効果的



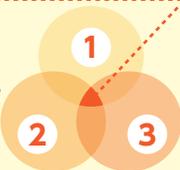
### 三密の回避

#### 外出時は「密」を避けよう

- ①換気の悪い **密** 閉空間
- ②みんなが集まる **密** 集場所
- ③近くで話す **密** 接場面



三密は集団感染のリスクが高くなります



#### — お役立ちサイト —



県新型コロナウイルス感染症対策総合サイト



「新型コロナ対策推進宣言」サイト



「信州のがんばるお店応援プロジェクト」サイト

### 食マエ ~準備は入念に~

- 開催時期や参加人数は適切に考えよう!
- 「新型コロナ対策推進宣言」など対策の取れている店を選ぼう!
- メンバーの体調や行動履歴(県外出張や感染者との接触など)を確認しよう!  
不安な場合は参加しない、させない
- 長時間(概ね2時間超)の利用とならないよう、あらかじめ利用時間やメニューを、メンバーと決めておこう!
- 地域の感染状況や対策の内容を確認しておこう!

### 食ナカ ~感染予防をして楽しもう!~

- 入店時にメンバーの体調を改めて確認しよう!
- お店の安全対策や従業員の指示に従おう!
- 基本的な感染防止対策を守ろう!(手洗い、消毒など)
- 出来るだけ個室を選んだり、他のグループとの間隔をあけよう!
- 大声での会話や長時間(概ね2時間超)の利用は控えよう!  
他のグループとの交流はやめよう!
- お酌や回し飲み、箸などの使いまわしはやめよう!

### 食アト ~フォローまでしっかりと~

- 帰宅後、手洗い、うがい、入浴、着替えをしよう!
- 1週間程度は、メンバー間で健康チェックをしよう!

### 食ナカの“会話”ポイント解説!

大切なことは、  
**飛沫を飛ばさない!**  
**飛沫の範囲内に入らない! ことです。**

- ① 飛沫防止パネル越しで!  
(食事前に飛沫防止パネルがあるか確認してみよう)
- ② お相手の方と1m以上あけよう!  
真正面を避けよう!
- ③ 困難な場合は、  
「マスク会食」か「黙食」で!



## “新たな会食”のすゝめ ポイント解説

# 飲食店における「人と人との距離の確保」について

食事の際にはマスクを外さざるを得ないため、感染拡大防止の観点から「会食時の対応」には細心の注意が必要です。

一方で、昨年来の会食控えにより、現在、飲食店等の経営状況は極めて厳しい状況にあります。

県では、適切に感染防止を行いながら安心して飲食店をご利用いただくため、「新たな会食」のすゝめを定め普及に努めています。

しかしながら、人と人との距離の確保方法については、①店舗の広さや経営形態、②会食するメンバーの状況、によって、適切な配席や必要な感染対策が違ってくるため、一歩踏み込んだルールが求められてきました。

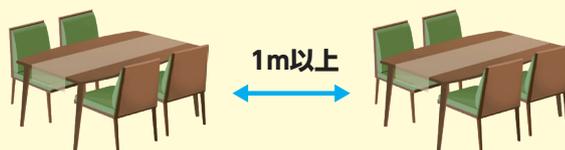
このたび、以下の基準(対策の目安)を定めましたので、これを参考に、お店の皆さん、利用者の皆さん双方のご協力により、状況に合わせて適切に距離を確保いただき、「新たな会食」の実践をお願いいたします!

### 1. 基本事項

- 飛沫を飛ばさない・飛沫の範囲内に入らない!
- ウイルスから目・鼻・口を守る!

### 2. 人と人との適切な距離を確保するために

#### (1) お店の皆さんへのお願い



- テーブル配置の工夫:** 異なるグループ間(テーブルの間隔など)は、1m以上の間隔を確保する。カウンター席では、カウンター内と利用者との距離を1m以上確保する。又は、カウンター内の従業員と利用者の間を飛沫防止シート等で区切る。
- 飛沫から守る工夫:** 同一グループ(テーブル)内でも飛沫防止パネルで適切にメンバー間を区切る。又は、1m以上の距離を空ける(真正面の配席を避ける誘導(席の間引き等))。
- マイクロ飛沫を防ぐ工夫:** こまめに換気する。

#### (2) 利用者の皆さんへのお願い

- ① 同居のご家族等(日頃から互いの体調や行動の内容が確認できる仲間)の皆さん及びお一人でのご利用  
→ お店の案内に従ってご利用ください。なお、他のグループとの接触は避けてください。

#### ② ①以外のグループでのご利用



- 間隔を確保する実践:** お店の配席に従い、他のグループと1m以上の間隔を維持する。他のグループとの接触を避ける。
- 飛沫を飛ばさない実践:** テーブル(カウンター)内の飛沫防止パネルを正しく使う。又は、1m以上の配席距離を空ける(真正面の着席を避けるなど)。どうしても以上が困難な場合には「マスク会食」<sup>\*1</sup>を行う。予約の際にテーブルを確認して、人数に応じた適切な配席を検討する。
- グループ内を守る実践:** 事前にメンバーの体調や過去の行動歴を確認して会食の実施を判断する。併せて、お店に対し、飛沫防止パネルの有無などを確認しておく。

#### ③ 上記①及び②にかかわらず、特に、会話やカラオケを楽しむ場合(スナック、キャバレー等)

- 飛沫を飛ばさない実践:** 飲食物を口に運ぶとき以外は、常にマスクを着用する。

※1「マスク会食」: 飲食する時だけマスクを外し、会話の際にはマスクをつける会食の仕方

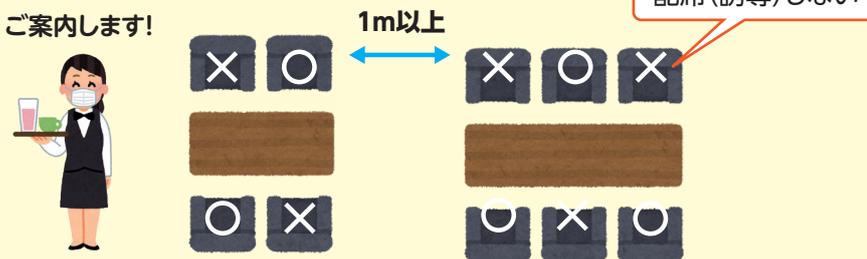
### 3. 店舗における配席(誘導)例

※表面2の(2)②「①以外のグループでのご利用」の場合

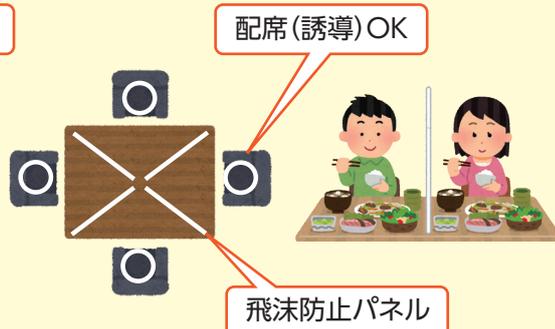
#### (1) テーブル(椅子)形式(食堂、焼き肉店、回転寿司、居酒屋、レストランなど)

##### ① テーブル間隔・配席誘導例

ご案内します!



##### ② テーブル席の飛沫防止パネル設置例



#### (2) カウンター形式(ラーメン、寿司、焼き鳥、ショットバー、カラオケスナックなど)

##### ① カウンター席の配席誘導例

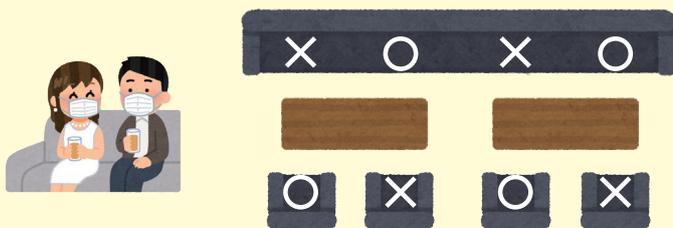


##### ② 飛沫防止シート・パネルの設置例

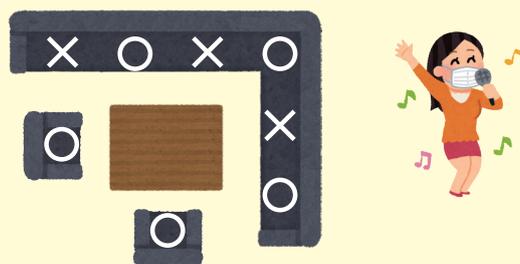


#### (3) ソファ・ベンチシート形式(ファミリーレストラン、カラオケスナック、バー、キャバレーなど)

##### ① ベンチシート



##### ② ボックスシート



座席数を考慮して、出来るだけ少人数で行きましょう!

### 4. 店舗面積が小さいなど、上記の対策が困難な場合の対策

#### 【お店の皆さんへのお願い】

- 飛沫防止パネルの設置徹底
- 常時換気の徹底
- 利用者の体温・体調の確認徹底
- 短時間メニューなどの工夫

#### 【利用者の皆さんへのお願い】

- 事前の体温・体調の確認徹底
- 少人数での来店
- 飛沫防止パネルの正しい利用の励行
- 短時間利用の励行
- 「マスク会食」※1又は「黙食」※2の励行

※1「マスク会食」: 飲食する時だけマスクを外し、会話の際にはマスクをつける会食の仕方

※2「黙食」: 飲食しながら会話することで飛沫を発生させないために、黙って食事をする